

2019年 9月19日
京成電鉄株式会社

「成田空港アクセスの利便性向上・輸送力増強」を目指して スカイライナー（AE形）車両を1編成増備しました 9月19日（木）営業開始

京成電鉄（本社：千葉県市川市、社長：小林 敏也）では、スカイライナー（AE形）車両を1編成増備し、9月19日（木）より営業運転を開始しました。

AE形は2010年の成田スカイアクセスの開業に合わせて登場し、3代目京成スカイライナーとして最高時速160kmで走行し、日暮里と成田空港（第2ビル）を36分で結んでいます。

10月26日（土）のダイヤ改正において、スカイライナーの運行を20分間隔とするために1編成増備しました。この編成はバリアフリー整備ガイドライン（望ましい整備内容）対応としてトイレをハンドル型電動車いすで使用されるお客様がご利用できるようにしました。2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、成田空港をご利用になるお客様の更なる利便性向上を図ります。

※ハンドル型電動車いす対応車両の運行に関しては下記よりご確認ください。（当日分のみ）
京成お客様ダイヤル 0570-081-160（ナビダイヤル）
（音声ガイダンスに従い【2番】を選択してください。）

